

Weather Company Aviation Offerings

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

Weather Company Aviation Offerings 向けの「クラウド・サービス」(「クラウド・サービス」)には、お客様が「気象データ」を活用して自社の計画立案を改善するのに役立つ、アプリケーション、データおよびサービスに基づいたオファリングが含まれます。

「データ」とは、本サービス記述書に記載されたとおり、「クラウド・サービス」により提供される、最新の気象データ、過去の気象データおよび予報される気象データ(航空機追跡、予報、天気図、注意報・アラートおよび図表を含みますが、これらに限定されません。)をいいます。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

このパッケージには以下が含まれます。

コンポーネント	説明
Weather Company Fusion	Weather Company Fusion は、世界中のフライト・オペレーションの計画立案および実施において運用上の決定をサポートするために使用されるフライト追跡アプリケーションです。公共および専有の気象情報および分析と、フライトおよびエアスペースに関するリアルタイム・データを結合して1つの共通ビューを生成するため、商用航空および航空会社の運行管理者は気象の乱れに基づく運用上の決定を下せます。
Weather Company Fusion Surface and Analytics	利用可能な場合は、大規模な空港における航空機の地上での動きの追跡および陸上業務に関する拡張分析を提供するために、Airport Surface Detection Equipment-Model X (ASDE-X) データを活用します。 このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion が必要です。
Weather Company Fusion Global Aircraft Surveillance	選択された管制業務提供機関 (ANSP) から提供される基本製品の追跡データを補完する次世代の監視データである Automatic Dependent Surveillance-Broadcast (ADS-B) 経由でフライトの追跡を提供します。 このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion が必要です。このパッケージに基づくこのオプションは、航空機運行責任者が自らの航空機運航のためだけに使用できます。
Weather Company Fusion Air Traffic Flow Manager	荒天およびトラフィック量の多いイベントの期間に実装されたフロー制御対策の管理を促進するために FAA からの Traffic Management Initiatives (TMI) データを Fusion ツールに取り込みます。 このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion が必要です。
Weather Company Fusion Add-on User	Weather Company Fusion サブスクリプションで提供されるユーザーの数を増やすオプションを提供します。
Weather Company Fusion Tier 1 Data Integration	お客様は、フライト・プラン、航空機の位置、ならびにスケジュールおよび移動データを統合できるようになります。

コンポーネント	説明
Weather Company Fusion – Continuous Global Tracking	<p>運行管理者は、指定された航空機を世界中のどこでも追跡できるようになります。</p> <p>「クラウド・サービス」は、バージョン DO260、DO260A および DO260B (ダイバーシティー・アンテナとの併用が必要) を含む標準の ADS-B Out 機能が搭載された航空機のみで利用できます。</p> <p>このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion and Weather Company Fusion Global Aircraft Surveillance が必要です。「追加条件」を参照してください。</p>

1.1.1 Weather Company Fusion for Airports and Fixed Base Operators

このパッケージでは、空港および FBO (Fixed Base Operator) が自社業務のためにのみ使用できます。これには以下が含まれます。

コンポーネント	説明
Weather Company Fusion for Airports and Fixed Base Operators	<p>Weather Company Fusion は、世界中のフライト・オペレーションの計画立案および実施において運用上の決定をサポートするために使用されるフライト追跡アプリケーションです。公共および専有の気象情報および分析と、フライトおよびエアスペースに関するリアルタイム・データを結合して 1 つの共通ビューを生成するため、商用航空および航空会社の運行管理者は気象の乱れに基づく運用上の決定を下せます。</p>
Weather Company Fusion for Airports and FBOs- Surface and Analytics	<p>利用可能な場合は、大規模な空港における航空機の地上での動きの追跡および陸上業務に関する拡張分析を提供するために、Airport Surface Detection Equipment-Model X (ASDE-X) データを活用します。</p> <p>このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion が必要です。</p>
Weather Company Fusion for Airports and FBOs – Global Aircraft Surveillance	<p>選択された管制業務提供機関 (ANSP) から提供される基本製品の追跡データを補完する次世代の監視データである Automatic Dependent Surveillance-Broadcast (ADS-B) 経由でフライトの追跡を提供します。</p> <p>このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion が必要です。</p>
Weather Company Fusion Air Traffic Flow Manager for Airports and FBOs	<p>荒天およびトラフィック量の多いイベントの期間に実装されたフロー制御対策の管理を促進するために FAA からの Traffic Management Initiatives (TMI) データを Fusion ツールに取り込みます。</p> <p>このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion が必要です。</p>
Weather Company Fusion for Airports and FBOs Add-on User	<p>Weather Company Fusion サブスクリプションで提供されるユーザーの数を増やすオプションを提供します。</p>

1.1.2 Weather Company PilotBrief

このパッケージには以下が含まれます。

コンポーネント	説明
Weather Company PilotBrief	<p>世界中のパイロットおよび航空関係のスタッフは、Weather Company Pilotbrief の高品質で、すぐに使用可能な、業界基準の航空気象に関する図およびブリーフィングに基づいて、グローバルなフライト・オペレーションを、計画し、最適化するために Weather Company Pilotbrief を活用できます。</p> <p>PilotBrief は「IOS アプリケーション」または「Web ブラウザー」経由でアクセス可能で、高性能マップ、高解像度の気象情報、拡張されたグローバル・オーバーレイ、およびパーソナライゼーションを結合します。</p>

コンポーネント	説明
Weather Company PilotBrief – Digital Flight Release	Digital Flight Release (DFR) は、iPad 向けの PilotBrief のプレミアム・アドオンです。Digital Flight Release (DFR) は、気象に関するペーパーレスのブリーフィングおよび通知 (NOTAM、METAR、TAF、PIREP など) を提供します。DFR は、フライト情報の配布プロセスを簡素化し、重要なフライトに関する決定の間に、「パイロット」および「ディスパッチ」の間の状況認識を高めます。

1.1.3 Weather Company Total Turbulence Alerting

本パッケージには、以下の「データ」に対するアクセスが含まれます。

コンポーネント	説明
Weather Company Total Turbulence Alerting	対象のフライトが危険に遭遇する可能性が予想されたときにアラートを発する仕組みです。カスタマイズされた ACARS メッセージが、タービュランスの観測点と SIGMET の交差または近接に基づいて、コックピットとディスパッチャーに同時に自動送信されます。

1.2 オプション・サービス

Weather Company Aviation Data Offerings

1.2.1 Weather Company Aviation Add-Ons

本パッケージには、以下の「データ」に対するアクセスが含まれます。

コンポーネント	説明
Weather Company Aviation – In situ Turbulence Reports	重大なタービュランスとの遭遇に関するリアルタイムの客観的なレポートを提供する自動化された航空機のセンサーが検出するタービュランス観測です。レポートには、予想される航空路の状態を確認するための気象に関する情報、および正常に機能しないセンサーまたは検査用の補足データについて保守担当者に示すインジケーターも含まれています。
Weather Company Aviation – NA Lightning Activity Display	このサービスは、活発な対流気象のエリアの特定および回避をサポートするために、Fusion および PilotBrief のマップ上に北米での落雷の動きを示します。このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion および PilotBrief またはそのいずれかが必要です。
Weather Company Aviation – Global Lightning Activity Display	このサービスは、活発な対流気象のエリアの特定および回避をサポートするために、Fusion および PilotBrief のマップ上に全世界の落雷の動きを示します。このオプションをサブスクライブするには、Weather Company Fusion および PilotBrief またはそのいずれかが必要です。
Weather Company Aviation – En route Hazards	輸送カテゴリーの航空機に関する計画立案を対象としています。このオフリングは、WSI FPGs (Flight Plan Guidance) および WSI SIGMETs for Turbulence, Convection, Volcanic Ash, Icing, Ozone, and Dusts で構成されています。このサービスでは、Space Weather Bulletins、Volcanic Ash Alerts、および Tropical Bulletins and Tracks も利用できます。Pilotbrief および Fusion については、RPM Turbulence および Enhanced Convective Package などの追加レイヤーをこのパッケージで利用できます。
Weather Company Flight Planning Data	S/WINDS for Flight Planning システム経由で提供された Operational Meteorological (OpMet)、GRIB および NOTAM テキスト・データをストリーミングで提供します。このオフリングにより、Fusion または Pilotbrief のお客様は、お客様のフライト・プランニング・システムに Weather Company データを使用させることができるようになります。

1.3 アクセラレーション・サービス

Weather Company Aviation Services Offerings

1.3.1 Weather Company Aviation Forecast Services

このパッケージには以下が含まれます。

コンポーネント	説明
Weather Company Aviation Forecast Services – Scheduled 24HR TAFs	Scheduled TAFs (Terminal Aerodrome Forecast) は、航空気象学者が作成し、24 時間有効な正規スケジュールで提供されます。通常、航空会社は、既存の政府系 TAF を永続的に置き換えるために、または政府系 TAF が利用できない場合に、これらの TAF を使用します。これらは 1 日に 1 回、2 回、または 3 回まで発行できます。
Weather Company Aviation Forecast Services – Scheduled 30HR TAFs	Scheduled TAFs (Terminal Aerodrome Forecast) は、航空気象学者が作成し、30 時間有効な正規スケジュールで提供されます。通常、航空会社は、既存の政府系 TAF を永続的に置き換えるために、または政府系 TAF が利用できない場合に、これらの TAF を使用します。これらは 1 日に 1 回、2 回、または 3 回まで発行できます。
Weather Company Aviation Forecast Services – Adhoc TAFs	Adhoc TAFs (Terminal Aerodrome Forecast) は、航空気象学者が作成し、お客様が利用可能な政府系 TAF に対して代替視点を必要とする場合、あるいは政府系 TAF が利用できない場合に、必要に応じて、あるいは臨時ベースで利用できます。
Weather Company Aviation Forecast Services – Forecast Consultation	Forecast Consultation は、電子メールまたは電話による航空気象学者との直接コミュニケーションを提供するサービスです。このサービスは、特定の空港もしくは荒天に関する、または MEL の問い合わせのための、一般的な気象に関する質問を対象としています。
Weather Company Aviation Forecast Services – Event Briefing	Event Briefing は、米国の冬の気象事象または世界規模の熱帯性事象の画像およびタイム・テーブル図を提供するサービスです。ブリーフィングは、要求あたり最大 5 つの空港をカバーすることができ、これらの事象における航空会社の業務に影響を及ぼす気象要因を含みます。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://www.ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

Weather Company Fusion

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1A0EF5E0F6F411E6A4D1A0107E2821F7>

Weather Company Fusion for Airports and Fixed base Operators

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=18962E90B84111E7A5A50513C295686A>

Weather Company Pilotbrief

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=CF8B88608DB311E7B5CB91944BF3C9CF>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「許可ユーザー」とは、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) 「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。
- 「イベント」は、「クラウド・サービス」が処理する、または「クラウド・サービス」の利用に関連する、特定のイベントが 1 回発生することをいいます。本「クラウド・サービス」において、「イベント」とは、毎年行われる空港業務および離着陸と定義されます。
- 「アイテム」とは、「クラウド・サービス」の利用により管理、処理される、または「クラウド・サービス」の利用に関連する特定のアイテムが 1 回発生することをいいます。

本「クラウド・サービス」において、「アイテム」は以下のとおり定義されます。

Weather Company Aviation Offering	Item Definition
<ul style="list-style-type: none">● Weather Company Fusion● Weather Company Pilotbrief● Weather Company Add-Ons	お客様が運用する独自の航空機の数
<ul style="list-style-type: none">● Weather Company Fusion – Continuous Global Tracking	「クラウド・サービス」の追跡対象としてお客様が契約した個別の航空機
<ul style="list-style-type: none">● Weather Company Aviation Forecast Services	ブリーフィング/レポート

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 イネープリング・ソフトウェア

イネープリング・ソフトウェアは、以下の条件で提供されます。

イネープリング・ソフトウェア	適用されるライセンス条件 (ある場合)
Fusion Windows Client	https://www-03.ibm.com/software/sla/slabd.nsf/displayLIs/0309C4CB51220098852583120077670F?OpenDocument

5.2 サービスの終了

お客様のサブスクリプションの満了または終了と同時に、お客様は、直ちに「データ」の使用をすべて中止し、すべての「データ」をお客様のシステムから速やかに削除するものとします。

5.3 Weather Company Fusion – Continuous Global Tracking Change Process

お客様は、以下の条件に従って、「クラウド・サービス」によって追跡される「アイテム」を変更すること(本項において、「変更」といいます。)(以下「変更手順」といいます。)を許可されます。

- お客様は、「クラウド・サービス」によって追跡される「アイテム」の更新済みの完全なリストを、90日ごとに1回提供することができます。お客様は、「クラウド・サービス」による追跡対象のサービスに新規の航空機を追加するための「変更」、または追跡対象のサービスから航空機が除外するための「変更」を、30日ごとに1回要求することができます。
- お客様が「変更手順」を起動するたびに、「変更」が有効になるには最短で3営業日が必要となります。「変更」の要求があった月の翌月初日に「変更」は有効になります。お客様が翌月初日以外の日に「変更」が有効となるように要求する場合には、現行の「アイテム」と代替の「アイテム」の両方が利用されたものとしてカウントされます。

5.4 共通事項

- a. 「クラウド・サービス」および「データ」のお客様による使用は、お客様自身の社内業務にのみ制限されます。「クラウド・サービス」は、IBM および IBM 以外のソースからの「データ」を提供します。「データ」の適時性、信頼性、正確性および予測値は厳格に助言されたものであり、その他のソースに照らして検証しなければなりません。「データ」に関して講じられるすべての措置および判断は、お客様が全責任を負います。
- b. お客様は、i) 商業上合理的な努力をもって、「データ」の部分がお客様のコンピューター・システム、製品または管理下(以下、「お客様による管理」といいます。)から収集または抽出されることを防止し、ii) 「お客様による管理」から「データ」が収集または抽出されたことが明らかになったか、またはその合理的な疑いが生じた場合は、速やかに書面にて IBM に通知するものとします。この場合、両当事者は、かかる行為をお客様が防止するための商業的に合理的な計画を誠実に協議するものとします。両当事者がかかる計画に合意できなかった場合には、IBM は、「お客様による管理」に属する「データ」を保護するために必要な措置が講じられるまで、「データ」の提供を停止する権利を有します。
- c. お客様は、API ならびに関連する仕様および文書は IBM の機密情報であり、本 SD の条件に従わない使用および開示は認められないことに同意します。
- d. お客様は、お客様が「クラウド・サービス」を使用したことに起因する死亡、身体的な傷害、または物的損害もしくは環境損害に関して、第三者によってなされた請求について、IBM、その関連会社および契約者を防御し、補償し、免責します。
- e. お客様は、IBM が「データ」のスタイルまたは形式を変更できることを承諾します。さらに、IBM は、第三者から特定の「データ」を受信し、また適切な方法で、「データ」のセグメントを除外ま

たは中止することができます。ただし、**IBM** が代替を見つけるために商業的に合理的な努力をすることを条件とします。**IBM** は、「データ」の重大な変更に関して、同様の状況にある顧客に対する連絡にお客様を含めます。

- f. お客様は、すでに存在しているメディアまたは以降に作成されるメディアで、パイロット・レポート (PIREPS) およびそれらに含まれる情報を使用、複製、配布、展示、それらから二次的著作物を作成する、およびその他のいかなる方法において利用するための、国内外における、非独占的で、無償の永続的な権利を **IBM** に付与します。ただし、第三者に配布する前に、**IBM** がかかる情報を匿名化することを条件とします。お客様は、この付与を行う権利を有していることを確認します。